



RK Link 取扱説明書

理研計器株式会社

〒174-8744 東京都板橋区小豆沢 2-7-6
ホームページ <https://www.rikenkeiki.co.jp/>

目次

1. はじめに	4
1.1. 使用環境.....	4
1.2. Google アカウントの取得.....	4
1.3. インストール方法.....	4
2. 準備	4
2.1. 機器の準備.....	4
2.2. アプリケーションの起動.....	4
3. メニュー一覧	5
3.1. 検知器未接続時.....	5
3.2. 検知器接続時.....	5
4. 起動 / ペアリング / リアルタイム画面	6
4.1. トップ画面.....	6
4.2. Google アカウントの設定方法.....	7
4.3. ペアリング画面.....	8
4.4. ペアリング結果画面.....	8
4.5. リアルタイム画面.....	9
4.6. スナップログ機能.....	10
5. ガス検知器設定	11
パスワード入力画面	11
5.1. 設定一覧画面.....	12
5.2. 警報設定画面.....	13
5.3. 校正・BUMP 設定画面.....	14
5.4. Backlight 設定画面.....	15
5.5. ロガーデータ設定画面.....	16
6. 検知器情報	17
6.1. 検知器情報表示画面.....	17
7. アプリ設定	18
7.1. アプリ設定画面.....	18
7.2. メッセージ送信設定.....	20
7.3. スケジューリング設定.....	22
7.4. 通知先設定.....	23
7.5. 所有者情報設定画面.....	25
7.6. スナップログ設定.....	26
7.7. スナップログ表示.....	27
7.8. メールイメージ.....	28
8. バージョン情報画面	30
9. ペアリング切断	31
9.1. ペアリング切断.....	31
9.2. Bluetooth 切断時.....	31
9.3. スマートフォン忘れ警告.....	31

10. マニュアルダウンロード.....	31
11. 検知器検索.....	31
12. トラブルシューティング.....	32
13. 仕様.....	33

1. はじめに

この取扱説明書は、ポータブルガスモニター専用のアプリケーション RK Link の機能、操作方法等について説明したものです。ご使用前にこのマニュアルをよくお読み頂き、正しくお使いください。なお、本書内では GX-3R Pro を使用した場合の Android 版の画面表示例をもとに説明しています。

1.1. 使用環境

お使いの端末の Android バージョンが 6.0 以上、iOS バージョン 10.0 以上であることをご確認ください。

1.2. Google アカウントの取得

RK Link は、Gmail を用いたメール送信機能を有しております。ご使用前に Google アカウント (Gmail アドレス) の取得をしてください。

1.3. インストール方法

Google Play または、App Store にて「RK Link」をインストールしてください。

2. 準備

2.1. 機器の準備

2.1.1. 推奨動作環境

OS 種類	対応 OS バージョン
Android	6.0 以上
iOS	10.0 以上

2.1.2. スマートフォンの準備

1. Bluetooth: 設定アプリより Bluetooth をオンにしてください。
2. 位置情報: 設定アプリより位置情報をオンにしてください。

2.2. アプリケーションの起動

- ① アプリケーション「RK Link」を立ち上げます

- アイコン
- 起動画面



3. メニュー一覧

3.1. 検知器未接続時

- アプリ設定
 - グループ通知設定 ON/OFF
 - メッセージ送信設定
 - ローカル通知設定 ON/OFF
 - 警報音 ON/OFF
 - 警報音選択
 - 警報バイブレーション ON/OFF
 - 警報バイブレーション選択
 - 表示設定(時間)
 - スケジューリング設定
 - 通知先設定
 - 所有者情報設定
- バージョン情報
- マニュアルダウンロード

3.2. 検知器接続時

- ガス検知器設定 ※GX-2100 では表示されません。
 - 警報設定
 - 校正/BUMP 設定
 - Backlight 設定
 - ロガーデータ設定
- 検知器情報
- アプリ設定
 - グループ通知設定 ON/OFF
 - メッセージ送信設定
 - ローカル通知設定 ON/OFF
 - 警報音 ON/OFF
 - 警報音選択
 - 警報バイブレーション ON/OFF
 - 警報バイブレーション選択
 - 表示設定(時間)
 - スケジューリング設定
 - 通知先設定
 - 所有者情報設定
- バージョン情報
- ペアリング切断
- マニュアルダウンロード
- 検知器検索

4. 起動 / ペアリング / リアルタイム画面

4.1. トップ画面



各ボタンを押下すると各機能に移行します。

- ① メニューを表示(メニュー一覧を参照)
- ② ペアリング方法選択画面に遷移

RK Link を立ち上げた際に、前回接続していた端末がある場合は、自動で接続します。

操作中不意にペアリングが切れることがあります。その場合は、再度ペアリングを行ってください。

4.2. Google アカウントの設定方法

Google アカウントを設定すると、登録した Google アカウントを介して警報発報時などに予め設定したメールアドレスにメールを送信することができます。

下記手順に従って、使用したい Gmail アドレスとパスワードを入力して Google アカウントを設定してください。

※「パスワード」は Google アカウントにログインする際のパスワードではなく、Google アカウントにログインした状態で作成する「アプリパスワード」になります。下記手順に従って、アプリパスワードを作成してください。

【Google アカウントの設定方法】

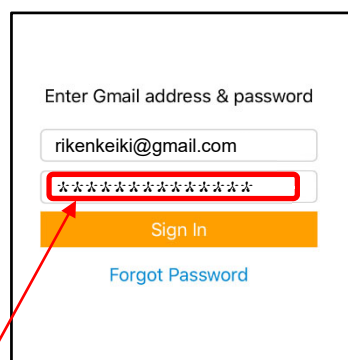
- (1) 登録する Google アカウントにログインする
- (2) 「セキュリティ>Google にログインする方法>2 段階認証プロセス」を「有効」にする
- (3) 「2 段階認証プロセス>アプリ パスワード」にてアプリパスワードを作成する
- (4) アプリ「RK Link」を立ち上げる
- (5) メニューアイコン「☰」をタップする
- (6) 「アプリ設定>メッセージ送信設定>Gmail 設定」にて、「メールアドレス」に登録する Google アカウントのメールアドレスを、「パスワード」に(3)で作成したアプリパスワードを入力して「サインイン/Sign in」をタップする
(画面に表示されたパスワードをコピーして貼り付ける際は、4 桁ごとにコピーして貼り付けてください。16 桁のパスワードを一度にコピーすると 4 桁ごとにある半角スペースもコピーされてしまい、「サインイン」をタップしてもエラーが表示されサインインできません。)

※ 2 段階認証プロセスの設定方法およびアプリパスワードの作成方法の詳細については、Google のウェブサイトをご確認ください。

Android 版の画面イメージ



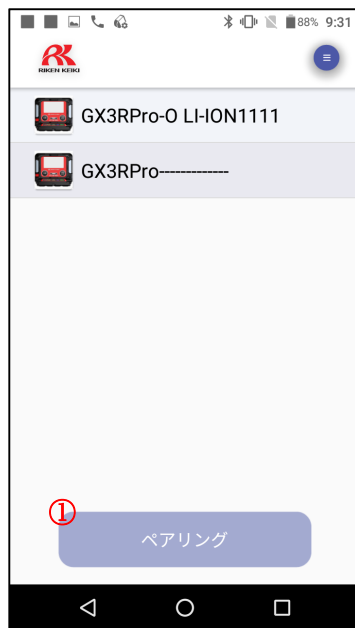
iOS 版の画面イメージ



ここに 16 桁のアプリパスワードを入力

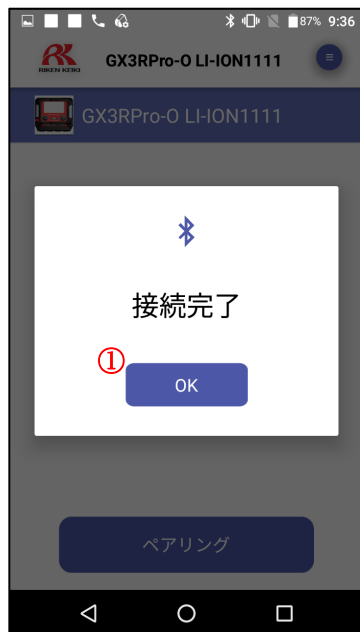
Google アカウントの設定が完了すると、「RK Link メールアドレス登録完了のお知らせ」が登録されたアドレスへ送信されますので、登録後、お知らせを受信したことをご確認の上ご使用ください。

4.3. ペアリング画面



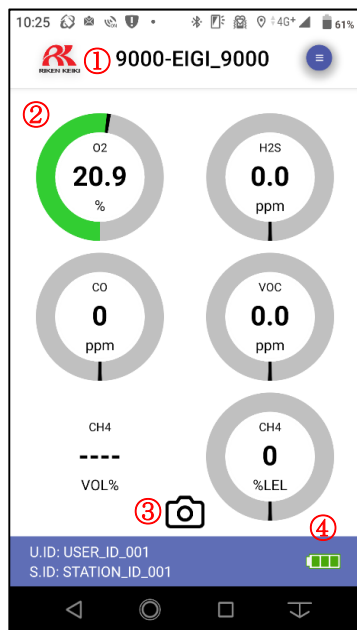
スマートフォンの近くにある検知器を検索し、端末名を表示します。
端末名を選択し、①ペアリングボタンを押下するとペアリングします。
一定時間内にガス検知器が発見できなかった場合、トップ画面に遷移します。

4.4. ペアリング結果画面



検知器との接続結果を表示します。
接続完了時に①OK ボタンを押下すると、リアルタイム表示画面に遷移します。
接続失敗時に①OK ボタンを押下すると、ペアリング画面に遷移します。

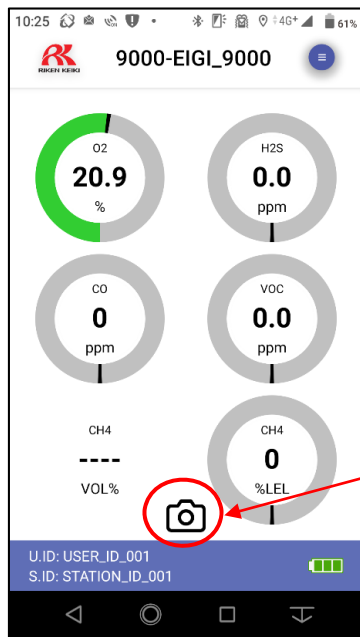
4.5. リアルタイム画面



- ① 接続端末名
- ② ガス情報
ガス名、測定値、単位、警報色、最大値または最小値を表示します。
- ③ スナップログボタン
測定結果を記録できます。詳細は「4.6. スナップログ機能」を参照してください。
- ④ 電池残量

本アプリを動作させたままスマートフォンを放置する場合、必ず【4.4 リアルタイム画面】を表示させた状態にしてください。他の状態で放置すると、Android および iOS の省電力機能などにより、正しい通知が行われない場合があります。

4.6. スナップログ機能



リアルタイム画面 表示例

スナップログボタン

The screenshot shows the 'スナップログ詳細' (Snapshot Log Details) screen. It displays a table with the following data:

機種	9000Series
日時	2023-02-21 10:24:03
位置	[35.7759876, 139.7011519]
シリアル番号	EIGI_9000
ユーザーID	USER_ID_001
ステーションID	STATION_ID_001
成分 (O2)	20.9 %/Normal
成分 (H2S)	0.0 ppm/Normal
成分 (CO)	0 ppm/Normal
成分 (VOC)	0.0 ppm/Normal
成分 (CH4)	--- VOL%/Normal
成分 (CH4)	0 %LEL/Normal

スナップログ詳細 表示例

スナップログボタンをタップすると、タップした瞬間の日時/位置/測定者(ユーザーID)/測定場所(ステーション ID)/測定値をアプリに保存することができます。保存したデータはアプリ内で閲覧したり、CSV 形式にしてメール等で送信することも可能です。

※ユーザーID およびステーション ID を設定すると、スナップログボタンが有効になります。スナップログ機能を使用する場合は、「7. アプリ設定」にてユーザーID およびステーション ID を設定してください。ID の設定方法の詳細については、「7.6. スナップログ設定」を参照してください。



スナップログボタン : 有効な場合



無効な場合

【スナップログ詳細 表示方法】

- (1) 画面右上の「☰」をタップする
- (2) 「アプリ設定>スナップログ表示」にて一覧を表示し、任意のデータをタップする

※詳細は「7.7. スナップログ表示」を参照してください。

5. ガス検知器設定

※GX-2100 と接続した場合は表示されません。

パスワード入力画面



検知器設定を行うために、検知器のユーザーパスワードを入力します。
パスワードが一致しない場合は設定の変更が行えません。

- ① パスワード入力エリア
- ② OK ボタン

パスワードは検知器に準じるため、パスワードの変更は検知器にて行ってください。
検知器のパスワードの初期設定は「0000」です。

5.1. 設定一覧画面



- ① 警報設定画面へ遷移します。
- ② 校正/BUMP 設定画面へ遷移します。
- ③ Backlight 設定画面へ遷移します。
- ④ ロガーデータ設定画面へ遷移します。

5.2. 警報設定画面



測定中のガス名が表示されます。
ガス名を選択すると、警報設定画面に遷移します。

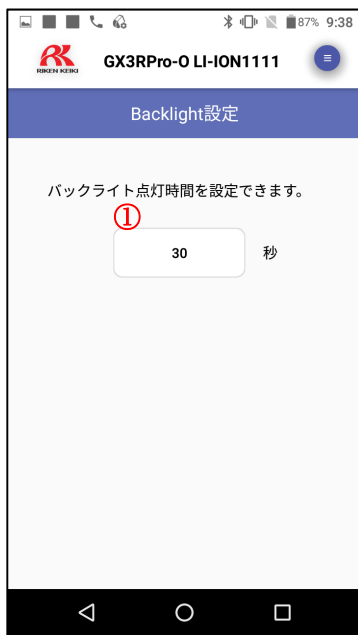
- ① ガス名
- ② 警報種類 (WARNING、ALARM、ALARMH、STEL、TWA)
- ③ 警報設定値
警報設定値を設定できます。
- ④ 警報送信スイッチ
警報送信スイッチを ON にすることで、警報時に通知されます。

5.3. 校正・BUMP 設定画面



- ① 項目名
- ② リマインド時期入力エリア
- ③ 通知設定スイッチ
通知設定スイッチを ON にすることで、各リマインドが通知されます。
- ④ ガス名
- ⑤ ガス濃度値入力エリア
ガス校正、BUMP テストのガス濃度値を設定できます。

5.4. Backlight 設定画面



- ① 現在設定中のバックライト点灯時間を設定できます。
設定可能時間:0 秒～255 秒

5.5. ロガーデータ設定画面

① インターバルトレンド周期
10

② ステーションID
-----test

③ ユーザーID
-----test

④ シリアルNo.
GX-3R PRO LI-ION1111

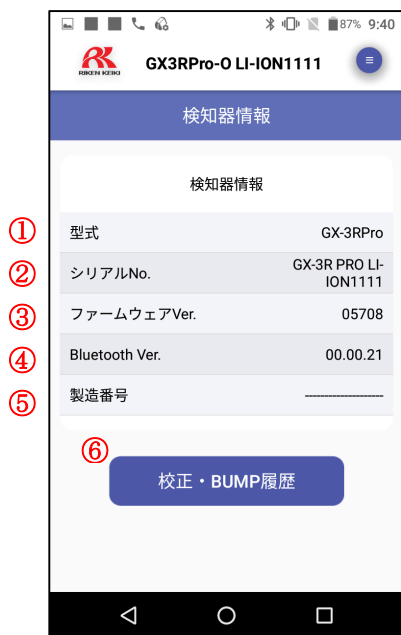
⑤ 送信

- ① インターバルトレンド周期入力エリア
インターバルトレンドの周期を設定できます。
10、20、30、60、180、300、600 秒から選択
- ② ステーション ID 入力エリア
ステーション ID を設定できます。
- ③ ユーザーID 入力エリア
ユーザーID を設定できます。
- ④ シリアル No.表示エリア
- ⑤ 送信ボタン

「④」シリアル No.の変更はできません。

6. 検知器情報

6.1. 検知器情報表示画面



- ① 型式表示エリア
- ② シリアル No.表示エリア
- ③ ファームウェア Ver.表示エリア
- ④ Bluetooth Ver.表示エリア
- ⑤ 製造番号表示エリア
- ⑥ 校正・BUMP 履歴ボタン ※GX-2100 と接続した場合は表示されません。
校正・BUMP 履歴画面へ遷移します。



- ① 検知器情報表示エリア
- ② 校正履歴表示エリア
- ③ BUMP 履歴表示エリア

7. アプリ設定

7.1. アプリ設定画面



- ① **グループ通知設定**
グループ通知の ON/OFF を設定します。
ON にすることで、⑨通知先設定で登録されたアドレスに警報時にメールが送信されます。
- ② **メッセージ送信設定**
Gmail や外部サービスを介して SMS (Short Message Service) を使用する場合は設定をします。(「7.2. メッセージ送信設定」参照)
- ③ **ローカル通知設定**
ローカル通知の ON/OFF を設定します。
ON にすることで、スマートフォンの通知エリアへの表示が行われます。
- ④ **警報音 ON/OFF**
スマートフォンの警報音の ON/OFF を設定します。
- ⑤ **警報音選択**
スマートフォンの警報音を選択します。
- ⑥ **警報バイブレーション ON/OFF**
スマートフォンの警報バイブレーションの ON/OFF を設定します。

- ⑦ 警報バイブレーション選択
警報バイブレーションを選択します。
- ⑧ スケジューリング設定
通知先設定で登録されたアドレスに、設定した間隔で指示値をメールで送信します。
(「7.3. スケジューリング設定」参照)
- ⑨ 通知先設定
通知先設定画面に遷移します。(「7.4. 通知先設定」参照)
- ⑩ 所有者情報設定
所有者情報設定画面に遷移します。(「7.5. 所有者情報設定」参照)
- ⑪ スナップログ設定
スナップログ設定用にステーション ID およびユーザーID を設定できます。
(「7.6. スナップログ設定」参照)
- ⑫ スナップログ表示
スナップログを表示したり、保存したスナップログを CSV 形式にすることができます。
(「7.7. スナップログ表示」参照)

7.2. メッセージ送信設定



- ① SMS サービス選択
SMS (Short Message Service) を使用する場合に介する外部サービス (有料) を選択します。
- ② メッセージ送信設定
E メールを送信する際に Gmail と外部サービス (有料) のどちらを使用するか選択します。

7.2.1 Gmail 設定



使用したい Google アカウントのアドレスとパスワードを入力し、サインインしてください。
選択したアカウントを介して各メールが送信されます。
詳細については、「4.2. Google アカウントの設定方法」を参照してください。

7.2.2 Twilio アカウント設定



外部サービスを介して、SMS (Short Message Service) 機能 (有料) を使用することができます。SMS 機能を使用するには、次のような手続きが必要となります。

- ① Twilio 社との契約
お客様にて Twilio 社 (<https://twilio.kddi-web.com/>) と契約し、アカウント SID/AUTH TOKEN の取得および SMS 専用電話番号を購入してください。

- ② RK Link の設定

<アプリ設定>

「メッセージ送信設定」→「SMS サービス選択」で「Twilio」の設定を ON にしてください。
また、①にて取得した Twilio アカウント情報を「Twilio アカウント設定」に入力してください。

<通知先設定>

「通知先設定」の Email アドレス入力欄に SMS の宛先電話番号を入力してください。
入力については国際電話の書式で入力してください。
(例) 携帯電話番号 090-xxxx-oooo の場合: +8190-xxxx-oooo

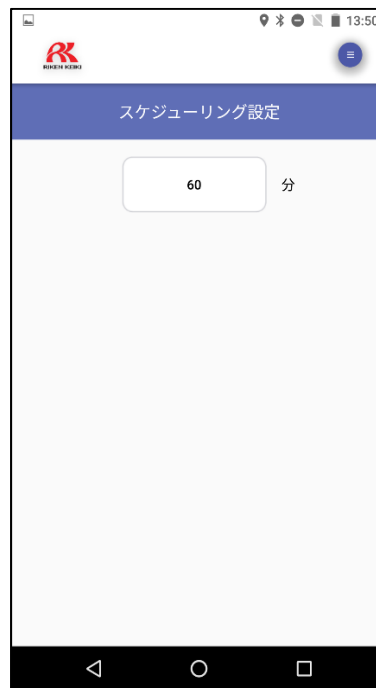
送信されるケースや送信グループの扱いは Email と同じです。
自動認識で宛先が Email アドレスの場合は Email を送信し、電話番号の場合は SMS 送信を行います。

なお、使用される国によっては SMS 送信機能が制限される可能性があります。各国の規制をご確認の上、ご使用ください。

7.2.3 外部サーバーユーザー設定

SMS (Short Message Service) 機能および E メール送信機能において、外部サービス (有料) を使用することができます。使用するには外部サービスと別途契約する必要があります。

7.3. スケジューリング設定



通知先設定で登録されたアドレスに、設定した間隔で指示値をメールで送信します。
設定できる範囲は「1～180分」です。

リアルタイム画面がフォアグラウンド(最も手前に表示された状態)にある場合のみ、メールが送信されます。設定した間隔を超えても、バックグラウンド(他のアプリが手前に表示された状態)にある場合や、スリープ状態では設定した間隔でメールが送信されません。この場合、リアルタイム画面をフォアグラウンドにした時点でメールが送信されます。

7.4. 通知先設定

7.4.1. 通知先設定画面



- ① グループ名入力エリア
グループ名を入力します。
- ② 新規登録ボタン
入力したグループ名を登録します。
- ③ 警報送信スイッチ
グループ毎に警報の通知 ON/OFF を設定します。
- ④ グループメンバー設定ボタン
グループ登録アドレス画面に遷移します。
- ⑤ グループ設定ボタン
グループ設定画面に遷移します。
- ⑥ メールアドレス入力エリア
メールアドレスを入力します。
- ⑦ 新規登録ボタン
入力したメールアドレスを登録します。
- ⑧ メールアドレス一覧
登録済みのメールアドレスを最大 100 件表示します。
- ⑨ OK ボタン
選択したアドレスを登録します。

7.4.2 登録アドレスの削除

登録したアドレスを削除します。



- ① メニュー
メニューを表示して、「登録アドレスの削除」を選択します。
- ② アドレス選択エリア
削除するメールアドレスを選択します。
- ③ OK ボタン
選択したアドレスを削除します。

7.4.3. 電話帳から登録

通知先メールアドレスに電話帳に登録されているメールアドレスを追加します。

画面右上のメニューを表示し、「電話帳から登録」を選択します。
表示されたアドレス帳から任意のアドレスを選択し、OK ボタンで決定します。

7.5. 所有者情報設定画面

① 名前

② 会社名

③ 部門名

- ① 名前入力エリア
RK Link に所有者の名前を設定できます。
- ② 会社名入力エリア
RK Link に所有者の会社名を設定できます。
- ③ 部門名入力エリア
RK Link に所有者の部門名を設定できます。

本項目で設定した内容は、警報時に送信されるメールの文面に表示されます。

7.6. スナップログ設定

7:57

RIKEN KEIKI

スナップログ設定

ステーションID STATION_ID_001

ユーザーID USER_ID_001

IDリスト

ステーションID ユーザーID

CSVインポート 検知器から取得 CSVエクスポート

No.	ステーションID
1	STATION_ID_001
2	STATION_ID_002
3	STATION_ID_003
4	STATION_ID_004
5	STATION_ID_005
6	STATION_ID_006
7	STATION_ID_007
8	STATION_ID_008

ステーション/ユーザーID を設定/編集したり、ID リストをインポート/エクスポートすることができます。

【ID 設定方法】

- (1) ID リストにて「ステーション ID」または「ユーザーID」を選択する
- (2) 「CSV インポート」(CSV 形式の ID リストの読込)か「検知器から取得」(接続しているガス検知器にて設定している ID 情報の読込)のいずれかを選択する。
リストを読込んだ後、各 ID をタップすると、任意の値に設定できます。
(選択可能な文字: 1~16 字、半角アルファベット大文字・小文字、数字、スペース、記号)
- (3) ドロップダウンメニューより、任意の ID を選択する

※ 「スナップログ設定」にて ID リストを編集した場合、アプリ内の ID リストを編集します。

ガス検知器の ID リストやガス検知器の ID 設定には反映されません。

※一度リストを読込むと、ガス検知器とのペアリングを切断した後も、リストはアプリ内に保持されます。次回以降ペアリングする場合は、ガス検知器の ID 設定に依らず、アプリの ID 設定が適用されます。

7.7. スナップログ表示

機種	日時	シリアル番号	
GX-3RPro	2023-10-30 14:39:08	923010008	✕
GX-3RPro	2023-10-30 14:36:11	923010008	✕
GX-3RPro	2023-10-30 14:36:10	923010008	✕
GX-3RPro	2023-10-30 14:36:07	923010008	✕

機種	GX-3RPro
日時	2023-10-30 14:36:07
位置	[35.7760141, 139.7011633]
シリアル番号	923010008
ユーザーID	USER_ID_001
ステーションID	STATION_ID_001
成分 (CH4)	0 %LEL/Normal
成分 (O2)	20.9 %/Normal
成分 (H2S)	0.0 ppm/Normal
成分 (CO)	0 ppm/Normal
成分 (CO2)	0.05 VOL%/Normal

保存したスナップログを表示します。
 一覧を表示した状態で任意のデータの「日時」をタップすると、詳細を表示します。
 画面左下の「表示切替」ボタンをタップすると、表示項目を「シリアル番号」、「ステーション ID」、「ユーザーID」の順で切り替えます。

Android 版の場合、各データの右端にある「×ボタン」をタップするとデータを消去できます。
 iOS 版の場合、任意のデータを横にスワイプすることで消去できます。

保存したデータは、一覧データを CSV 形式でエクスポートすることもできます。

7.8. メールイメージ



- タイトル
警報の種類、内容を表示します。
- 発生時間
警報が発せられた時間を表示します。
- 場所
警報が発せられた場所(スマートフォン)の座標と地図の URL が表示されます。
URL を押下することで、警報が発生した場所が表示されます。
- 器番
器番が表示されます。
- 製造番号
製造番号が表示されます。
- 説明
警報の種類、内容を表示します。
- ユーザーID
検知器に設定されたユーザーID を表示します。
- ステーション ID
検知器に設定されたステーション ID を表示します。
- 装置名
検知器の機種名が表示されます。
- ガス名
測定ガス名を表示します。
- フルスケール
検知器のフルスケールを表示します。
- ワーニング
検知器の WARNING 警報値を表示します。

- アラーム
検知器の ALARM 警報値を表示します。
- アラーム H
検知器の ALARM H 警報値を表示します。
- STEL
検知器の STEL 警報値を表示します。
- TWA
検知器の TWA 警報値を表示します。
- 濃度
警報が発せられた際のガス濃度を表示します。
- 所有者名
RK Link に設定された所有者名を表示します。
- 会社名
RK Link に設定された会社名を表示します。
- 部署名
RK Link に設定された部署名を表示します。

8. バージョン情報画面



- ① 接続型式表示エリア
- ② シリアル No.表示エリア
- ③ アプリケーション Ver.表示エリア
- ④ 日付表示エリア
- ⑤ ライセンス情報表示画面に遷移します。
- ⑥ 企業名表示エリア

9. ペアリング切断

9.1. ペアリング切断

ペアリング接続を解除します。

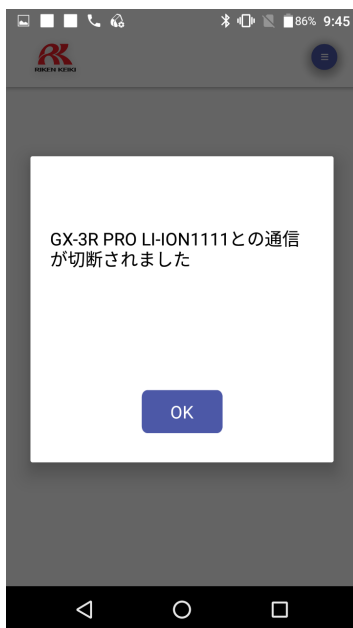
9.2. Bluetooth 切断時

検知器の接続が切断され、一定時間内に再接続できない場合、トップ画面に遷移します。

9.3. スマートフォン忘れ警告

検知器との接続が切断された時にポップアップ表示(バックグラウンド時は通知)をします。

※メニュー → ペアリング切断で切断した場合は表示されません。



10. マニュアルダウンロード

取扱説明書をダウンロードします。ダウンロード先は、スマートフォンにより異なります。

11. 検知器検索

検知器の警報音を鳴らし、LEDを点灯します。

警報音は約20秒経過すると自動で停止します。

12. トラブルシューティング

症状	対処方法	
正しい Gmail アドレスと Gmail のパスワードを入力してもサインインできない	スマートフォン	Google のセキュリティの都合上、「パスワード」にはアカウントのパスワードではなく、2 段階認証設定にて作成する「アプリ パスワード」を入力する必要があります。詳細については「4.2. Google アカウントの設定方法」を参照してください。
ガス検知器と接続できない	ガス検知器	電源が入っているか確認してください。
		Bluetooth モードになっているか確認してください。
		ガス検知器の電源を入れたのち、5 分間通信をしないと自動で Bluetooth 機能が OFF になります（初期設定）。この場合、ガス検知器の電源を一度切り、再度電源を入れて接続してください。なお、5 分間で Bluetooth 機能が OFF になる設定は、データログ管理プログラム（別売）を使って変更することができます。
		Bluetooth 設定が有効か確認してください。
スナップログボタンが無効になっている (スナップログボタンアイコンに斜め線が入っている)	スマートフォン	近くにガス検知器があるか確認してください。
		スナップログ機能を使用するためには、ユーザー ID およびステーション ID を設定する必要があります。「7.6. スナップログ設定」を参照の上、ID を設定してください。

13. 仕様

【動作環境】

端末種別	Android	iPhone
対象 OS	Android 6.0 以上※	iOS 10.0 以上
端末必要機能	Bluetooth 4.2 以上 (Bluetooth Low Energy 対応)	
	位置情報サービス	
	通知サービス	

※ダークモード非対応

【対象ガスモニター】

GX-3R Pro, GX-2100 (TYPE A/B, TYPE AJ/B, TYPE E/B, TYPE EJ/B),
CX-04BT, CO-04BT (C-), GX-9000, GX-9000H

【注意事項】

- Android/iOSに関わらず、メール送信のためには事前に Google アカウント (Gmail アドレス) の設定が必要です。
- ※ Google アカウントを設定するためには、Google のセキュリティの都合上、2 段階認証を有効に設定する必要があります。詳細は「4.2. Google アカウントの設定方法」を参照してください。
- メール送信などはスマートフォンのパケット通信を使用するため、キャリアとの間で通信費などの費用が発生する場合があります。
- アプリケーションデバイス許可 (Bluetooth、位置情報等) を許可して使用してください。
- アプリケーションに必要な権限はストレージ・連絡先・位置情報です。
- 操作中不意にペアリングが切れることがあります。その場合は、再度ペアリングを行ってください。
- 端末のアップデートを行う場合は、端末のバックアップ、インストール済みアプリの試験的な動作確認を行い、影響がないことを確認の上、アップデートを行ってください。

改廃履歴

版	修正	発行日
0	初版	2019/3/27
1	全面改訂、SMS 送信機能および対象機種 GX-2100 追加	2019/11/26
2	全面改訂、対象機種 CX-04BT/CO-04BT(C-) 追加	2020/10/20
3	4.2 修正、対象機種 GX-9000/GX-9000H 追加、スナップログ機能追加	2023/11/1